**受講者【実践研修の記録】**

研修終了後、**10日以内**に**本シートに「指導計画（日案）：乳児保育は個別の記録を含む」を添付**し、県幼保支援課へ郵送すること。

**提出先：県幼保支援課へ郵送**

①個別指導の前(個別指導の始め)に達成度について振り返り、記載する。

②所属長、アドバイザーと共に本シートを使って振り返りを行う。

選択分野を◯で囲む

**令和７年度 キャリアアップ研修（①乳児保育、②幼児教育 ）**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 |  | | 園　名 |  | | | |
| 受講者名 | （ふりがな） |  | キャリア  ステージ | 担当クラス | | | |
|  | | 基礎 | （ | ）歳児　（ | ） | 名 |
| 中堅 | その他 | （　　　　　　　　　　） | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 園内研修実施日 | 月　　　 日　（　　 ）　天候（　　　　　　　　） |
| 公開保育・研究協議参加者 | 所属長 ／ 副所長・主任 ／ 保育士等（　　　）名　　　計（　　　）名 |
| ◆キャリアステージにおけ  る資質・指導力チェック  シートから見えてきた課題 | 【保育者育成指標の資質・指導力の項目】 |

**※達成度：４→大変よくできています、　３→できています、　２→改善点が少し見られます、　１→改善点が見られます**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | **◆◆自己の振り返りの視点◆◆** | **達成度** |
| 信頼  関係  乳幼児  理解 |  | 子どもは、安心して生き生きと活動している |  |
|  | 子どもの表情や言動などから、保育者は安心できる拠り所となっている |  |
| 乳幼児  理解 |  | 子ども一人一人の特性を捉え、寄り添うことができている |  |
| 計画 |  | この頃の子どもの姿を捉えた指導計画（日案）が作成されている |  |
|  | 要領・指針を踏まえ、ねらいや内容は適切である（養護と教育、発達にあったもの） |  |
| 環境構成 |  | 子ども自ら関わりたくなるような環境構成である（遊具、用具、素材、場、時間等） |  |
|  | 子どもの興味・関心や育ちに応じて、遊具・用具・材料、場、数等が自由に選べる環境構成である |  |
|  | 遊びや生活の充実を図るために、必要に応じて環境を作りかえる場面がある  （環境の再構成） |  |
| 援助 |  | 遊びの場面に応じて、一緒に遊び、モデルになったり遊びを提案したりするような援助が行われている |  |
|  | 遊びや生活の場面に応じて、子どもの気付きや考えを（言葉にして意味付けるなど）、大事にした援助が行われている |  |
|  | 安全で健康な生活をするための生活習慣を身に付けさせるような援助が行われている |  |
| 組織 |  | 研修の参加体制や役割分担等に配慮し、組織として園内研修を行うことができている |  |
|  | 記録や指導計画の作成、協議の場で、要領・指針の活用がされている |  |

**〈課題〉**

**〈成果〉**

**〈課題解決に向かう具体の方法〉**

**※所属長は本シートを確認し、氏名の記載をお願いします。　所属長氏名（　　　　　　　　　　　）**